

○ 平成29年度本別町国民健康保険病院 新改革プランの実施状況について

「本別町国民健康保険病院 新改革プラン」(以下「新プラン」と言う。)は、国が定める「新公立病院改革ガイドライン」に沿って平成29年3月に原案策定し、平成29年度中に病院内にワーキングチームを設置し細部の調整を行ったところです。

計画の実施状況については、健康長寿のまちづくり会議において点検、評価を行うこととしていることから、計画における経営指標(目標)について平成29年度の実績を報告するものです。

- ・新プランの計画期間 平成29年度から平成32年度

○ 経営指標(実績)

ア 収支改善に係るもの

(単位:%)

	H26実績	H27実績	H28実績	H29 上段:目標 下段:実績	H30目標	H31目標	H32目標
経常収支比率	92.3	92.3	96.0	95.9 89.6	88.2	92.0	100.0
医業収支比率	78.4	81.0	81.1	84.4 77.7	76.5	79.1	87.1

(分析)

経常収支比率、医業収支比率いずれも目標値を下回った。収益では入院患者の増により入院収益で4.4%の増となったが、外来では患者数の減により3.6%の減となり、一方、費用で給与費、材料費の増により全体では5.0%の増となった結果、各収支比率が前年度に比べ悪化した。

イ 収入確保に係るもの

(単位:人・円)

	H26実績	H27実績	H28実績	H29 上段:目標 下段:実績	H30目標	H31目標	H32目標
1日あたり 入院患者数	47.0	45.4	41.1	47.0 47.3	50.0	48.0	48.0
1人あたり 入院診療単価	25,201	24,290	25,865	23,000 23,435	24,000	25,160	28,479
1日あたり 外来患者数	217.3	210.1	193.9	180.0 182.7	190.0	190.0	190.0
1人あたり 外来診療単価	6,662	6,854	7,005	7,050 7,167	7,000	7,150	7,150

(分析)

入院患者数は前年度比15.2%の増、外来患者数は前年度比5.8%の減となった。診療

単価は、入院では平均在院日数の影響により前年度比 9.4%の減となったが、外来では 2.3%の増となった。

ウ 経費削減に係るもの

(単位:%)

	H26実績	H27実績	H28実績	H29	H30目標	H31目標	H32目標
				上段:目標 下段:実績			
職員給与比率	75.1	74.1	78.5	85.6	80.1	79.6	71.9
				83.4			
材料費対 医業収益比率	14.6	14.5	16.2	17.6	17.8	16.2	15.1
				16.2			

(分析)

職員給与比率、材料費対医業収益比率ともに目標値は下回ったものの、給与比率では医師、看護師等で新採用があり給与費が増加したため、前年度に比べ比率が上昇している。

エ 経営の安定性に係るもの

(単位:人)

	H26実績	H27実績	H28実績	H29	H30目標	H31目標	H32目標
				上段:目標 下段:実績			
常勤医師数 (年度末)	5	5	5	5	5	5	5
				5			

(分析)

29年度中は、5月に内科医師1名の退職があったものの、7月に外科医師1名の採用があり、年度末医師数では変化がなかった。

(単位:千円)

	H26実績	H27実績	H28実績	H29	H30目標	H31目標	H32目標
				上段:目標 下段:実績			
収益的収支 一般会計繰入金	368,636	320,000	358,543	329,956	288,000	285,000	285,000
				329,954			
資本的収支 一般会計繰入金	61,885	88,709	66,874	91,196	69,454	75,855	72,265
				91,196			

(分析)

収益的収支の繰入額は前年度に比べ約 8%減少しているが、地方交付税交付金の減による町一般会計の財政状況を鑑みたものである。